



目次

- (1) バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ
平成16年度バリアフリー優秀施設・活動大賞が決まりました
交通バリアフリー推進の集い冊子配布について
- (2) ネットワーク参加団体からのお知らせ
全国ガイドライン検証セミナー 誰もが安心して移動できる“まちづくり”に向けて（兵庫県）
福祉有償運送シンポジウム ～運営協議会を開催して地域福祉を推進しよう！～（埼玉県）
第5回移送サービス運転協力者研修会受講者募集中！（東京都）
遠州鉄道（株）のナイスパス（エコポイント）
サービスマネージャー増える。（3駅から6駅に）
- (3) エコモからのお知らせ
17年度手話教室の開催について
参加型・福祉の交通まちづくり～交通バリアフリー法を中心にプロセスを学ぶ～発刊しました
バリアフリー学習図鑑（CD-ROM）の公開
らくらくおでかけネット
公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について
- (4) 行政からのお知らせ
交通バリアフリー法基本構想策定状況（国土交通省）
- (5) 各種催し物のお知らせ
第15回シルバーサービス展
バリアフリー2005
第8回国際福祉健康産業展～ウェルフェア2005～
第31回土木計画学研究発表会
日本福祉のまちづくり学会第8回全国大会
第32回国際福祉機器展 H.C.R2005
福祉用具展 in 杜の都2005
- (6) その他
書籍に関して
記事募集中
お願い（必ずお読みください。）
・転送先について
・送付先について

コラム

(1) バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

平成16年度バリアフリー優秀施設・活動大賞が決まりました

本年度のバリアフリー優秀施設・優秀活動が、推進ネットワーク幹事会により、以下のとおり決まりました。大賞受賞者の皆さまは、11月12日に開催された第3回交通バリアフリー推進の集いで表彰されました。

地域に愛され、地域の財産となる個性とアメニティあふれる駅づくり

(横浜高速鉄道株式会社、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構)

人に優しい ゆいレール (沖縄都市モノレール株式会社)

ソフト的対応を重視した職員教育 ~熊谷駅~ (東日本旅客鉄道株式会社)

当事者の視点による移送サービスの提供

(特定非営利活動法人ホップ障害者地域生活支援センター)

交通バリアフリー推進の集い、交通バリアフリー推進セミナー報告書配布について

交通バリアフリー推進の集いの当日配付資料(平成15年度、平成16年度)をご希望の方は、ご連絡ください。 FAX:03-3221-6674 E-mail:ecomomail@ecomomail.or.jp

(2) ネットワーク参加団体からのお知らせ

全国ガイドライン検証セミナー 誰もが安心して移動できる“まちづくり”に向けて(兵庫県)

日時 3月12日(土)10:00~17:00

会場 神戸市立三宮勤労会館2階多目的ホール

兵庫県神戸市中央区雲井通5-1-2 JR三宮駅下車東へ5分

定員 100名

参加費 1,500円(資料代)

内容 挨拶「移動送迎支援サービスの現状と私たちの課題」

柿久保浩次氏(関西STS連絡会事務局)

基調報告「大和市特区と神奈川県の運営協議会設置への経過報告」

河崎民子氏(NPO法人ワーカーズ・コレクティブケアびーくる代表)

特別講演「近畿圏内の80条ガイドライン後の現状」

田中俊幸氏(国土交通省近畿運輸局自動車交通部次長)

基調講演「誰もが安心して移動できる“まちづくり”の現状と課題」

三星昭宏氏(近畿大学理工学部社会環境工学科教授)

特別報告

1.「兵庫県からの報告」兵庫県健康生活部福祉局長寿社会課(依頼中)

2.「神戸市からの報告」村井秀徳氏(神戸市保健福祉局総務部計画課主査)

3.「タクシー事業者としての福祉送迎の現状と課題」

梁瀬康昭氏(ユニバーサルタクシー株式会社常務取締役)

4.「移動困難者への移動ネットワークとは」

姫野操子氏(NPO法人移動サービスネットワークこうべ/神戸市)

討論と質疑応答

申込み・問合せ先:関西STS連絡会 TEL&FAX06-4396-9189

NPO法人移動サービスネットワークこうべ TEL&FAX078-821-3222

福祉有償運送シンポジウム ~運営協議会を開催して地域福祉を推進しよう!~(埼玉県)

日時 3月18日(金)13:30~16:30

会場 埼玉県県民健康センターホール

埼玉県さいたま市浦和区浦和仲町3-5-1 JR浦和駅下車徒歩10分

内容 基調講演 秋山哲男氏(東京都立大学大学院都市研究科教授)

特別講演 渡辺氏(国土交通省関東運輸局自動車交通部旅客第2課長)

パネルディスカッション

パネリスト 学識経験者、移送関係者、タクシー事業者、利用者、先進自治体関係者、行政関係者

コーディネーター 高橋万由美氏（宇都宮大学助教授）

申込み・問合せ先 埼玉県移送サービスネットワーク

〒355-0366 埼玉県比企郡都幾川村大野 1251 笹沼様方 TEL&FAX0493-67-1678

第5回移送サービス運転協力者研修会受講者募集中！（東京都）

日時 3月12日（土）10:00～17:00、13日（日）10:00～17:00

会場 セントラルプラザ会議室及び飯田橋周辺

定員 30名 応募者多数の場合は調整。

対象 移送サービス実施団体で、現に運転協力者として活動している方で、活動年数が概ね1年以上3年以内の方。

両日とも出席できること。お申込みは所属団体を通してお願いします。

参加費 10,000円（東京ハンディキャブ連絡会団体会員は5,000円）

締切 3月1日（火）必着

専用の申込み用紙がありますので、事務局までご請求ください。

申込み・問合せ先 東京ハンディキャブ連絡会

遠州鉄道（株）のナイスパス（エコポイント）

ナイスパスを持ってバスや電車に乗ると100円で1ポイントのエコポイントが貯まる。1000ポイント貯まると1000円分の商品券がプレゼントされるが、遠州鉄道では、マイカー利用者1名がバス・電車に切り替えると1ポイントあたり約500グラムのCO₂が削減されるとして、エコモビリティに力を入れている。

<計算式>

1ポイント=運賃100円=2.8キロ（基準賃率より）を自家用車が走ると、自家用車は1キロあたり176g（1人あたり）の二酸化炭素を排出するので176g×2.8キロ=500グラムの二酸化炭素を排出する。

詳しくは<http://navi.entetsu.co.jp/np/nicepass.htm>のエコポイントをご覧ください。

サービスマネージャー増える。（3駅から6駅に）

東京メトロのサービスマネージャーは昨年4月1日発足し、現在で28名のスタッフがいる。現在、上野、銀座、日本橋、新宿、飯田橋、大手町の6駅に配置されています。業務は車いすやベビーカーの利用者のお手伝いや、運賃・乗り換えなど困っている方の案内や駅の構内、駅周辺の案内など仕事を行っています。サービスマネージャーはさまざまなお客様の問い合わせにすぐ対応できるようファイルやPDA等を携帯しています。

PDA（情報端末機）

- ・トラベルナビゲーター（乗り換え検索）
- ・モバイルアトラス（地図）
- ・和英辞典（外国人に対応）
- ・ポケットエクセル（乗車位置、ES・EVの場所、カメラ機能）など

ファイル

- ・路線図、所要時分表など

携帯電話

お互いの情報交換

携帯袋

構内でゴミを見かけたとき、こまめに拾い駅美化に務める。

(3) エコモからのお知らせ

17年度手話教室の開催について

聴覚に障害のある方の公共交通機関における移動の円滑化並びに聴覚障害に対する理解を図るため、東京地区と大阪地区において交通事業者の方を対象に手話教室を開催します。講習内容等は次の通りです。

受講対象者：

交通事業に従事している方を対象とします。東京地区 20 名程度、大阪地区 20 名程度。

開催期間等：

(東京地区) 5月～11月=7ヶ月間、25回、毎週水曜日 講習時間は18:30～20:30

(大阪地区) 4月20日～10月26日=7ヶ月間、25回、毎週水曜日

講習時間は18:30～20:30

いずれも初級コース(基本的な会話、交通事業者の応対等)

講師は(財)全日本聾唖連盟、(社)大阪聴力障害者協会より派遣

受講料：

当財団賛助会員 無料、但し、非会員は8,000円(講習25回分)教材費込み。

場所：

(東京地区) エコモ財団会議室 千代田区5番町10番地 5番町KUビル3階

(大阪地区) (社)中央電気倶楽部会議室 大阪市北区堂島浜2丁目1-25

申込締め切り：

(東京地区) 4月8日(金)まで。但し、定員になり次第、締め切ります。

(大阪地区) 3月25日(金)まで。但し、定員になり次第、締め切ります。

申込先：(東京地区) 交通エコロジーモビリティ財団 担当 岩佐

〒102-0076 東京都千代田区五番町10番地 五番町KUビル3階

TEL:03-3221-6673 FAX:03-3221-6674 e-mail: t-iwasa@ecomoo.or.jp

(大阪地区) (財)関西交通経済研究センター 担当 岡井

〒550-0005 大阪市西区西本町1丁目7-2

TEL:06-6543-6291 FAX06-6543-6295 e-mail: kankou@bellcity.ne.jp

参加型・福祉の交通まちづくり～交通バリアフリー法を中心にプロセスを学ぶ～ 発行しました

市民参加をどの様にすすめればよいのかを多様な事例をもとに解説し、今後解決すべき課題を示しています。行政、交通事業者、まちづくり・障がい者団体等への基本テキストとして作成しました。2005年2月25日学芸出版社より発行(本体価格2,900円 A5 272頁)しました。概要は、下記ホームページをご覧ください。お買い求めについては、一般書店で取り扱っております。 <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakugei/mokuroku/syohyo/index.htm>

バリアフリー学習図鑑(CD-ROM)の公開

子供達がバリアフリーや福祉に関する学習を進める上で、障害のある人達の日常の不便さ等を知り、ハード面のバリアフリー、ソフト面での(心の)バリアフリーを理解し、バリアフリー社会の実現を自分のこととして捉えるため親しみやすいCD-ROMを作成しました。現在、交通エコモ財団のホームページにて公開しています。是非ご利用ください。

http://www.ecomoo.or.jp/index_img/kaisetsu.htm

らくらくおでかけネット

現在は、鉄道駅3,868駅、空港80、バス160、旅客船427ターミナルの情報を提供しています。最近の1日のアクセス件数は、約4,000件となりました。特に、携帯端末によるアクセスが増えています。また、ハンドル式電動車いすの鉄道利用が可能な駅が公表されています。なお、アドレスは下記の通りです。

アドレス:(パソコン版) <http://www.ecomoo-rakuraku.co.jp/rakuraku/index/>

(携帯版 = i-mode, vodafone) <http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile/>
(携帯版 = EZ-web) http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile_ez/

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価に関する簡易評価マニュアルを公開していますが、こちらは、あくまでも地域の市民や学生の皆様などが自主的に評価に取り組まれる時のために提供していますので、ご自由にお使いください。なお、実際に駅を評価される場合は、皆様の自主的な活動として、鉄道事業者の方にご連絡してください。

(4) 行政からのお知らせ

交通バリアフリー法基本構想策定状況(平成16年8月まで) (国土交通省)

基本構想を作成済みの市区町村 159市町村(168基本構想)

詳細に関しては、国土交通省のホームページをご覧ください。 <http://www.mlit.go.jp/>

(5) 各種催し物のお知らせ

第15回シルバーサービス展

日時: 3月10日(木)~12日(土)

場所: サンシャインシティ文化会館

バリアフリー2005

日時: 4月21日(木)~23日(土)

場所: インテックス大阪

第8回国際福祉健康産業展~ウェルフェア2005~

日時: 5月20日~22日

場所: ポートメッセ名古屋

第31回土木計画学研究発表会

日時: 6月4日(土)~5日(日)(予定)

場所: 広島大学

日本福祉のまちづくり学会第8回全国大会

日時: 8月25日~26日

場所: 千葉県教育会館

第32回国際福祉機器展 H.C.R2005

日時: 9月27日(火)~29日(木)

場所: 東京ビックサイト

福祉用具展 in 杜の都2005

日時: 10月8日(土)~9日(日)

場所: 東北福祉大学

(6) その他

書籍に関して

現在バリアフリー関係の書籍、パンフレットを発行しております。ご興味のある方は、当財団のホームページへ。 http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/bari_f_index.html

記事募集中!

現在、次号メールマガジンに掲載させて頂ける記事を募集中です。セミナーのお知らせや、活動報告、コラム等々何でも結構です。どしどしお寄せください。掲載をご希望の方は、メールかFAXでお送りください。

E-mail: ecomomail@ecomomail.jp FAX: 03-3221-6674

お願い(必ずお読みください。)

・転送先について

このメールマガジンをご転送頂く際は、そのネットワーク、もしくは団体のお名前と人数をお教え頂ければと思います。 E-mail : ecomomail@ecomomail.or.jp FAX : 03-3221-6674

・送付先について

このメールマガジンをなるべく E-mail で送付させて頂きたいと思います。アドレスをお持ちの方はご連絡ください。 E-mail : ecomomail@ecomomail.or.jp FAX : 03-3221-6674

コラム

福井県丸岡町の、日本一短い手紙コンクール「一筆啓上賞」の大賞の紹介が朝日新聞「編集手帳」に掲載されていた。胸にジーンとくるものがあるので、読んで見ると友人から手渡された。その手紙を紹介すると、

(母から子へ)・・・「産んだときからあなたの声が聞こえなくて、内緒話もできないね。」

(子から母へ)・・・「そうだね。でも気づいてた？手話のわかる人少ないから、毎日が内緒話だったんだよ」

北海道の高校生長山京子さんがかって耳に障害のあった時期があり、自分が母親になった時を思い浮かべて書いた手紙という。

これを読んで、私も感動し、生の尊さとは何かを感じる事ができた。

また高校生の長山さんの人柄(物事の観察力、感受性、そして母性愛)を感じる事ができた。

最近、若手作家が続々、世の中にでてきた。忘れかけていた中年のおじさん、おばさんのピュアな部分を突いている。

今、若手から中年に対して「しっかりしてよ。」と背中を押されているのである。